

昭和中だより

令和5年12月18日
第9号



文責：
秋元 秀文

令和5年度 目指す学校像
「生徒の主体性が尊重され、生徒・職員ともに心を寄せ合い、感謝し合える学校」
教育目標：英知・敬愛・鍛錬 校訓：「凡事徹底」「フラス思考」

『生徒会本部役員選挙』(12/7)



「昭和中をもっとすばらしい学校にしたい」という強い意志を持った2年生達が、生徒会本部役員選挙に立候補してくれました。その数は、総勢12名。朝は、責任者の人たちと、生徒玄関前で登校してくる生徒達に向けて、あいさつ運動をしました。給食の時間は、先に食事を済ませ、各クラスに足を運び、自分の言葉で昭和中に対する思いを伝えました。廊下には、選挙ポスターを掲示し、立ち会い演説会用のパンフレットには、一生懸命手書きの

原稿を掲載しました。期末テストが終わってからの日々は、あっという間に過ぎ去ったのではないのでしょうか。

立ち会い演説会は、残念ながら体調を崩してしまった候補者がいて、全員で行うことができませんでした。しかし、責任者を引き受けてくれた3年生が、候補者の演説原稿を代読してくれました。前日になって預かったにも関わらず、後輩のために尽くしてくれた責任者の姿は、実に立派でした。選挙管理委員長である3年生真下大輝くんの挨拶も見事で、充実した時間でした。



投票の結果、5人の2年生が、新しい生徒会本部役員に当選しました。全校生徒の期待に応えるべく、頑張してほしいと思います。残念な結果になってしまった7人も含め、選挙に関わったみなさん、本当にありがとうございました。

生徒会会長	2年2組	堤 倅衣 さん			
副会長	2年1組	見城 漣太 さん	2年2組	加藤 敬二 さん	
	2年1組	飯塚 由璃菜さん	2年2組	野田 望桜理さん	

『空手授業』(11/30)



群馬県体力向上・武道推進モデル校の取り組みとして、群馬県空手道連盟より講師の先生方をお招きして、空手道の授業が行われました。当日は、安齊義宏先生、原明子先生、金井綾子先生の3名に來校していただき、学年ごとに50分ずつ、熱心な指導をしていただきました。生徒達は、空手道に対する心構えであったり、基本的な姿勢や足さばき、手の動きなどを、学習しました。タオルを用いる素早い動きの練習、新聞紙を用いる練習など、生徒たちは楽しみながら集中して取り組んでいました。



わずかな時間でしたが、柔道や剣道とはひと味違う空手の魅力に、少しは触れることができたのではないのでしょうか。興味を持った人は、高校などで取り組んでみるのもよいですね。



『人権週間』(12/4~8)



12月4日~8日は、人権週間でした。保健委員会は、12月1日の世界エイズデーと関連付け、生徒玄関で朝から「レッドリボン運動」に取り組んでくれました。HIVについて、一人一人が理解を深め、感染の拡大防止と、病気と闘う人々に対して偏見をなくすことを目指すものです。また、4日の朝礼で人権講話を聞いた後、人権に関する動画を視聴し、人権標語を作成しました。福祉委員会を中心とする取り組みですが、以下のように、素晴らしい標語が生まれました。

【人権標語 優秀賞】

- | | | |
|------|---------|----------------------------|
| 1年1組 | 和南城凛希さん | 「みんなで守る小さなつぼみ みんなで育てる笑顔の華」 |
| 2組 | 星野 逞さん | 「人間は 自由に生きる 義務がある」 |
| 2年1組 | 加藤三彌子さん | 「言葉一つで 人は傷つき 救われる」 |
| 2組 | 千明 瑠希さん | 「ほめても傷ついてるかも その言葉」 |
| 3年1組 | 角田日々翔さん | 「手を取って みんなでなくそう 負の連鎖」 |
| 2組 | 綿貫 花菜さん | 「私は私 僕は僕 認め合おう 互いの個性」 |

どの作品からも、昭和中生が周りの人たちを大切に考えていることが、ひしひしと伝わってきます。この姿勢を、維持できるように皆で支えていきたいと思います。

『チャレンジウィーク発表会』(12/14)



2年生が、総合学習の時間に、4日間の体験をまとめた「チャレンジウィーク発表会」を開催しました。当日は、次の年に体験する予定の1年生達を招いて、職場の様子や、取り組んだ内容を、事業所ごとに10分の持ち時間の中で説明しました。保護者の方や、事業所の方も、お忙しいところ来校していただき、生徒達の発表を見守ってくれました。1年生から「仕事に気を付けたことは何ですか?」「やりがいを感じたのは、どんな時でしたか?」など、熱心な質問が出ました。2年生達も、言葉を選びながら、丁寧に答えていました。職業に対する考え方が、少しでも深まるとよいですね。

『剣道講演会』(12/15)

警視庁第一機動隊剣道助教である畠中宏輔先生をお迎えして、「剣道講演会」が、昭和中体育館にて開催されました。前半は、「剣道で大切にしていること」を中心に、講話をしていただきました。剣道においては、「礼節・作法・尊敬」の3つが大切である、周りの支えがあって今の自分がある、と全校生徒に話してくれました。そして、後半は、剣道部顧問の小林武瑠先生を相手に、模範演技を見せていただきました。授業で習った技を、目の前で見ることができ、生徒達はそのスピードと迫力に驚いていました。貴重な時間を、ありがとうございました。

